

令和5年度 国語科 年間指導計画 第3学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連	
前期	4	何をしているのかな	2	互いの意見の共通点や相違点に着目し、同意したり質問したりして反応を示しながら話し合うことができる。		
		くらべてみよう	2	目的を意識して、経験したことや想像したことから観点を見付け、比較することができる。		
		〇物語を音読しよう「すいせんのラッパ」	8	場面の様子を思い浮かべて物語を音読することができる。		
		図書館へ行こう	2	図書館の本が内容によって分類・配架されていることを理解する。		
		国語じてんの使い方	3	国語辞典の仕組みや使い方を理解することができる。		
	5	〇文章を読んで感そうをつたえ合おう「自然のかくし絵」	10	段落ごとに文章の内容を捉えることができる。	理科, 社会	
		漢字の表す意味	2	複数の意味を持つ漢字があることを知り、その意味の違いについて理解することができる。		
		メモを取りながら話を聞こう	4	話し手が伝えたいことの中心を捉えるために、話の組み立て方を意識して、必要なことを記録しながら聞くことができる。	社会	
	6	調べて書こう、わたしのレポート	10	身の回りのことの中から知りたいことに応じた方法で調べ、書く内容の中心を明確にして、文章の構成を考えることができる。	社会, 理科	
		〇「あらすじカード」を作ろう「はりねずみと金貨」	10	登場人物の行動や気持ち、起こった出来事などについて、叙述を基に捉えることができる。		
		ローマ字①	3	ローマ字で書かれた簡単な単語を読み、ローマ字を使って単語を書くことができる。		
		慣用句を使おう	3	慣用句について知り、意味や使い方を調べて、自分の表現の中で使うことができる。		
	7	〇書き手のくふうを考えよう『ほけんだより』を読みくらべよう	10	二つの「ほけんだより」を読み比べて、書き手の目的や意図に照らして文章の工夫や効果を読み取ることができる。		
		本は友だち	2	読書の楽しさを知り、自分の興味に応じた本を選んで読むことができる。		
	9	〇詩を読もう「紙ひこうき」「夕日がせなかをおしてくる」	2	場面の様子や人物の気持ちなどを具体的に想像することができる。		
		グループの合い言葉をきめよう	7	話し合いの目的を理解して、各々の役割や話し合いの進め方を意識しながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。		
		〇人物につたえたいことをまとめよう「サーカスのライオン」	10	登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりや結び付けて具体的に想像し、物語の中心人物について考えることができる。		
			くわしく表す言葉	3	様子を詳しく表す言葉を知り、文中の修飾・被修飾の関係をとらえることができる。	
10	想そうを広げて物語を書こう	8	設定を考えて、書く内容を中心を明確にし、段落相互の関係に注意して、文章の構成を考えることができる。			
	〇パラリンピックについて調べよう「パラリンピックが目指すもの」	12	目的を意識して、中心となる語や文を見つけながら文章を読み、書かれていることを要約することができる。	社会, 理科		
11	ローマ字②	3	ローマ字の読み書きを確かめ、コンピューターでの入力に活用することができる。			
	話したいな、わたしの好きな時間	6	目的を整理して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選び、組み立てを考えて話すことができる。			
	案内の手紙を書こう	5	相手に伝える必要があることを考えとくさすことと、間違いを正したり、相手や目的を整理した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることができる。			
	漢字の読み方	3	漢字の音訓や送り仮名について理解することができる。			
11・12		〇想そうしたことをつたえ合おう「モチモチの木」	12	文章を読んで中心人物の性格を想像して、感じたことや考えたことを共有することができる。		
後期	12	自分の考えをつたえよう	8	話題についての自分の考えが読み手に伝わるように、自分の考えとそれを支える理由を明らかにして文章を書くことができる。		
		本をしょうかいしよう	4	読みたい本を選び、文章を読んで感じたことや考えたことを共有することができる。		
	1	俳句に親しむ	3	易しい文語調の俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。		
		心が動いたことを詩で表そう	3	生活の中で心が動いたことを探して想像を広げ、そのときの心の動きが伝わるように、言葉を集めたり選んだりして、伝えたいことを明確にすることができる。		
		言葉でつたえ合う	5	これまでの話し方や、文章の書き方を振り返り、よりよく伝える表現について考えることができる。		
	1・2		〇世界の家のつくりについて考えよう「人をつむつ形一世界の家めぐり」	11	筆者の考えと、理由や事例との関係に気をつけながら、筆者のものの見方や考え方を捉え、理解したことに基づいて感想や考えをもつことができる。	社会, 理科
	2	外国のことをしょうかいしよう	12	グループで調べたことを、聞き手に伝わるように、話の組み立てを考え、話し方をくふうすることができる。	社会, 外国語	
	2・3		〇物語のしかけをさがそう「ゆうすげ村の小さな旅館ーウサギのダイコン」	12	物語で起こった出来事を読み取り、物語のしかけを見つめることができる。	
	3	漢字の組み立てと意味	2	漢字が部首と他の部分とによって構成されていることを理解することができる。		
		「わたしのベストブック」を作ろう	8	1年間に書いた文章の中よく書いているものを友達と読み合い、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合っ、自分の文章のよところを見付けることができる。		
年間授業時数			210			